

シンポジウム報告書

① 実施要領

● 日 時

2021 年 12 月 9 日 14 : 00～17 : 00

● 場 所

Fabbit 広島駅前 1F（広島駅から徒歩 5 分）

● 配信方法

リアル視聴 + オンライン配信 ⇒ ハイブリッド開催

● テーマ

インフラメンテナンスを考えるシンポジウム

「今使っているインフラ、100 年後はどうなってる？」

会場の様子



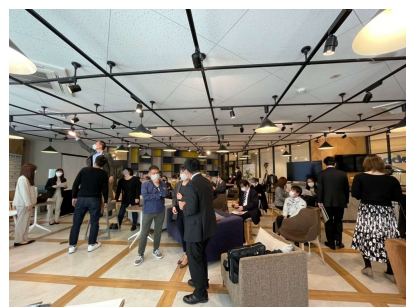
● 目 的

インフラメンテナンス活動と共にやって頂ける方々を全国に広げること

⇒ 広報 + 啓発 + 会員数増加 + 新たな共同

● プログラム

1. 開 会 挨 拶 — 高野 輝浩（NPO 法人 SLIM Japan）
2. 来 賓 挨 拶 — 丸山 明（株式会社アイ・エス・エス）
3. 基 調 講 演 — 牧野 篤（人生 100 年社会デザイン財団 代表理事／東京大学教授）
4. 基 調 報 告 その 1 — 今井 努・浅野 和佳奈・津田 誠・SLIM Japan
5. 基 調 報 告 その 2 — 徳山高等専門学校（学生 2 名）
6. パネルディスカッション — 牧野 篤（コーディネーター）
今井 努・浅野 和佳奈・津田 誠・徳山高専生・SLIM Japan
7. 閉 会 挨 拶 — SLIM Japan
8. フ リ ー ト ー ク



② 基調講演・基調報告・パネルディスカッションについて

● 基調講演（40 分）／牧野 篤

● テーマ：「人生 100 年社会のデザインと 100 年インフラ」

● 牧野氏の思い

人生 100 年社会デザイン財団の取り組みの中で「繋がり」を挙げている。「繋がり」とは横の展開に加え、歴史的にも繋げていくという事が必要と考えられる。私たちが普段使用しているインフラにおいても住民の方々が日常的な生活の中で目を向けているか、点検する、そして異変などに気づいて通報するなど、そういったところまで今後展開していく関係や、繋がりのようなものが恐らくこれから必要なのではないかな。



● 基調報告その 1（50 分）／今井 努・浅野 和佳奈・津田 誠・SLIM Japan

● テーマ

「①自己紹介②活動内容③苦労した話④感動した話⑤宣伝など」の 5 つのテーマをテーマごとに「リレー形式」で行う



● 基調報告その 2（10 分）／徳山高専生 2 名「わくわくピーナッツ」／インフラテクコン最優秀賞受賞

● テーマ

ICT+スマホゲームによる気付けばインフラメンテ症候群！？
スマホゲームを活用したインフラメンテナンスへの気づきと参加の促進



● パネルディスカッション（50 分）／牧野 篤（コーディネーター）

今井 努・浅野 和佳奈・津田 誠・徳山高専生・SLIM Japan

● テーマ／インフラガーディアン資格の創設

● 質問内容

- ・この活動を始めたきっかけは？
- ・活動していく中で自分自身どう変化した？
- ・活動に参加した地域の方々はこういった感情を抱いている？
また、その裏の感情は？
- ・参加者が「もっとやりたい！」というような思いを感じたことは？
- ・活動する中で連鎖が起こるような仕組み作りはあるか
- ・最後に一言感想

